

第2回理事会 議事録

2025. 7. 8(火) 19:45
於藤沢市医師会館2階ホール

出席者 石原会長 加藤副会長 木原副会長 山田副会長
赤見理事 石川理事 山口理事 西村理事 鈴木理事 石井理事
熊切理事 小澤理事 作田理事 星野理事 仲野理事 松野理事
稲垣理事 野中理事 門山理事 諏訪理事 宮治理事 姫野理事
西川理事 河野監事 飯塚監事 小野監事 亀津代議員議長 高橋代議員副議長
欠席者 鈴木県医会長 小竹県医理事

協議事項

1. 前回議事録確認(第49回・第1回) (石原)
第49回、第1回理事会の議事録について承認された。
2. 役員改選に伴う組織改正について (石原)
以下の通り承認された。
 - ・理事職務分担
原案のとおり
 - ・湘南地区メディカルコントロール協議会委員
石原会長
 - ・在宅医療支援センター長
木原副会長
 - ・湘南看護専門学校教務統括監
赤見理事(湘南看護専門学校教務統括監設置規程に基づく)
 - ・藤沢市民病院非常勤副院長
鈴木理事
3. 藤沢市医師会委員会委員(グループ選出・分科会選出)の選任について (石川)
各グループ、分科会より選出された各種委員会委員について資料のとおり承認された。休日診療所運営委員会および入会検討委員会については、一部調整の上追って理事会の承認を受けることとする。
4. 藤沢市スポーツ推進審議会委員の推薦について (石川)
藤沢市より任期満了に伴い同審議会委員の推薦依頼があったもの。仲野理事を推薦する。任期:令和7年7月26日～令和9年7月25日
5. 藤沢市体育協会理事について (石川)
藤沢市体育協会より同協会理事の推薦依頼があったもの。仲野理事を推薦する。
6. 藤沢市民病院 地域医療連携運営委員会の委員の選出について (石川)
藤沢市民病院より同委員会委員の推薦依頼があったもの。松野理事と稲垣理事を推薦する。
7. 神奈川県医師国民健康保険組合・組合会議員の選挙について (石川)
神奈川県医師国民健康保険組合の組合会議員が7月31日付で任期満了となることに伴い、7月23日に選挙が行われる。加藤副会長及び山田副会長を継続して推薦する。

8. 役員改選に伴う外部団体各種委員会委員等の変更について (石川)

下記のとおり承認された。(敬称略)
藤沢市地域災害医療対策会議 青木文彦→熊切寛
湘南藤沢市民マラソン実行委員会 小野俊明→仲野靖司
公益財団法人藤沢市みらい創造財団 専門委員会委員 小野俊明→仲野靖司
藤沢市消防等賞じゆつ金審査委員会 武居崇浩→熊切寛
公益財団法人藤沢市みらい創造財団理事 小野俊明→仲野靖司
公益財団法人藤沢市保健医療財団理事 今村周→姫野秀朗
藤沢市こまよせ薬局運営委員会 武居宗浩→門山浩
今村周→姫野秀朗
片倉茂樹→(休日診療所運営委員会委員長選任後)
齋藤紀文→(休日診療所運営委員会副委員長選任

後)

藤沢市母子保健推進協議会専門部会乳児健診検討部会 増山和子→小澤加奈子
藤沢市食生活対策推進協議会 山崎安信→小澤加奈子
藤沢市健康危機管理保健所協議会 青木文彦→熊切寛
藤沢市特別支援教育協議会 山崎安信→小澤加奈子
藤沢市いじめ問題対策連絡協議会 山崎安信→小澤加奈子
藤沢市立小・中・特別支援学校児童生徒 結核対策委員会 山崎安信→小澤加奈子

9. 令和7年度神奈川県保健衛生表彰(知事表彰)候補者の推薦について (石川)

藤沢市より推薦依頼があったもの。山口理事を推薦する。

10. 令和7年度藤沢市総合防災訓練について (石川)

事前説明会:7月30日(水)15時~本庁舎7階災害対策本部室で開催。
防災訓練:8月30日(土)10時~藤沢市消防防災訓練センターで開催。
事前説明回については事務局が参加、防災訓練については熊切理事および事務局が参加する。

11. 令和7年度神奈川県医師会ゴルフ大会の開催について (石川)

10月2日(木)神奈川県医師会ゴルフ大会が相模原ゴルフクラブにて開催される。
石原会長と高橋代議員副議長が参加する。

12. 令和7年度「一般県民を対象とする救急・災害に関する研修・講演会」の共催について (石川)

令和5年度に同事業への実施申請を行い、三師会市民公開講演会を開催している。
今年度については申請しない。

13. 令和7年度生活習慣病予防講演会(睡眠)の周知依頼について (石川)

藤沢市より9月1日~9月30日にオンデマンド配信にて開催の同講演会の周知依頼があったもの。会報同封とする。

14. タウンニュース藤沢版 夏の名刺広告について (石川)

7月下旬~8月上旬号にWeb掲載とともに掲載されるもの。承認された。
掲載料金:1枠 22,000円(税込)

15. 藤沢市太陽の家 医師派遣の依頼について (加藤)
- 社会福祉法人光友会藤沢市太陽の家より医師派遣の依頼があったもの(診療科:整形外科)。診療の詳細や派遣医師は複数(2~4名)でも可能か確認をした上で、整形外科医会一任とする。
16. 湘南看護専門学校への特別寄附について (石川)
- 50万円の特別寄附があった。湘南看護専門学校への支援として役立てていただきたいとのこと。承認された。
17. 藤沢市医師会徽章の作成について (西村)
- 本会徽章を作成し、医師会員へ配布する旨承認された。作成については2社に見積りを取った結果、同条件で安価であった(有)関根商店に依頼する。
18. 藤沢市医師会役員等報酬について (加藤)
- 役員等報酬の支給額の引き上げについて、承認された。引き上げ金額は以下の通り。
- 会長 400,000円 → 1,000,000円
 - 副会長 300,000円 → 600,000円
 - 専務理事 200,000円 → 500,000円
 - 理事 200,000円 → 300,000円
 - 監事、議長、副議長 200,000円→変更なし
19. 「新採用養護教諭研修講座」に係る講師の派遣について (石川)
- 神奈川県医師会から相模医師会連合会を通して同講座への講師派遣依頼があったもの。加藤副会長を推薦する。
20. 入退会関係 (加藤)
- ・ 入会申請
〈入会〉
赤坂 理 氏(藤沢市民病院/救急科)C会員
承認された。
 - ・ 異動申請
〈会員区分変更〉
曾我 陽夏汰 氏(藤沢市民病院 / C研→C会員)
承認された。
21. その他
- 西村理事より各理事役員の業務の執行に関する注意点について説明がなされた。会長及び副会長並びに専務理事については職務執行状況を事業年度に4ヵ月を超える間隔で2回以上報告する。(10月、3月の後半の理事会)

報告事項

1. 理事会の日程について (石川)

今年度末までの理事会および代議員会等会議のスケジュールが発表された。
2. 新役員就任ご挨拶文の執筆依頼について (石川)

会報編集委員会より新役員就任ご挨拶文の執筆の依頼について報告がなされた。藤沢市医師会報8月号に掲載される。また、作田理事より会報巻頭言の予定表についても説明がなされた。
3. 在宅医療支援センター業務報告(2025年6月) (石井)

相談件数11件(うち新規は10件)。相談元の内訳は、病院・診療所から1件、地域包括支援センターから1件、居宅介護支援事業所から2件、その他(行政など)から3件、市民から4件であった。

年齢別では65歳以上8件(専門職4件うち85歳以上1件、市民4件うち85歳以上2件)、15~64歳3件(専門職3件)であった。相談内容は、訪問医の相談1件(専門職1件)、受診の相談3件(専門職1件、市民2件)、入院入所の相談3件(専門職2件、市民1件)、在宅医療・病行の相談1件(市民1件)その他3件(専門職3件)であった。また活動報告並びに今後の研修会・会議・出前講座について報告があった。
4. 予防接種運営協議会報告(6月26日開催) (鈴木)

次の項目について報告があった。

 - 令和6年度予防接種実施結果について
 - ・MR ワクチンの接種率については2期接種して完成するが、接種率が年々下がっており令和6年は92.2%となっている。95%以上が目標、それ以上接種しないと麻しんが排除できないということになり、この状況でウイルスが持ち込まれるとアウトブレイクしてしまう。
 - ・HPV ワクチンのキャッチアップ接種率は藤沢市は30.0%とあまり上がらなかった。
 - ・高齢者肺炎球菌ワクチンの接種率は17.1%と少なく、高齢者インフルエンザも42.2%と毎年接種率が下がっている。また、高齢者新型コロナワクチンの接種率は22.2%と5人に1人の接種と少ない。
 - 予防接種事故報告について

期限切れワクチン接種やワクチンの種類間違い、一番多いのは不必要な摂取(複数回接種)となっている。本人の申告のみで打つと過剰接種になってしまう場合もあるため小児は母子手帳で確認をする等しっかりと確認することが重要。
5. 日本医師会「令和7年病院の緊急経営調査」の実施について (石川)

病院院長の会員各位における直近の病院経営データに基づく実態把握を行い、今後の議論に備えるため、日医A1会員の病院管理者を対象とした経営調査が行われる。日医より対象の会員へ調査依頼が郵送される。
6. 令和7年度賃金構造基本統計調査の実施に係る協力依頼について (石川)

厚生労働省で実施している同調査について、協力依頼があったもの。対象事業所は厚生労働省にて抽出される。

7. 会長会報告(5月22日開催)

(石原)

次の項目について報告があった。

○神奈川県医師会の今後の運営方針について

神奈川県医師会会長に就任された鈴木紳一郎先生より6本の柱を骨格とした今後の運営方針について説明がなされた。1) 県民ための医師会、2) 会員のための医師会、3) 強い発言力のある医師会、4) 日本医師会を支え、日本医師会から支えてほしいといわれる医師会、5) 未来の医療を語る医師会、6) 災害に立ち向かえる医師会

○令和7年度第56回全国学校保健・学校医大会(11/22)について

○「令和5年度診療報酬改定までの国・医師会の動向」について

8. 藤沢市医師会事務局 複合機の買い替えについて

(西村)

事務局の複合機について、印刷の不具合およびリースが7月31日で終了し再リース料金が高騰することに伴い買い替えを行う。2社で見積りを取った結果、価格面および現在使用しているメーカーと同じ使用感が業務上好ましいためFUJI FILM製品をリース購入する。

9. 令和7年度全国医師会産業医部会連絡協議会報告(7月3日開催)

(山口)

「メンタルヘルス対応能力向上のための産業医支援」を主題とした同協議会への参加報告がなされた。内容としては、ストレスチェックは現在50人以上の事業所のみが義務となっているところ、ストレスチェックの奨励に伴い、今後は50人未満の企業も義務化するという厚労省の方針について、ストレスチェックを実施すると産業医の確認が必要となるため、産業医の人数が足りなくなることが予想される。

10. その他

山田副会長より、各理事が担当している医師会内の委員会については理事会にて報告を行い(事務局にて議事録作成)、県医師会等外部の委員会、会議の報告については、全ては難しいため、医師会の会員に周知した方がいいことに関しては理事会にて報告を行うように説明がなされた。

参考情報(報告省略)

1. 第71回神奈川県公衆衛生学会の開催及び学会誌の演題募集について
2. 令和7年度「働き方改革推進支援助成金」の申請マニュアル動画の公開について